



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 嗣夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 豊田 正雄

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

TEL 0480-85-5211

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	82,969	14.0	3,206	6.3	3,250	7.5	1,535	17.4
25年3月期第2四半期	72,770	38.9	3,016	—	3,024	—	1,308	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 4,935百万円 (301.4%) 25年3月期第2四半期 1,229百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	124.28	—
25年3月期第2四半期	105.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	98,937	—	31,456	—	18.8
25年3月期	91,200	—	27,016	—	16.5

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 18,618百万円 25年3月期 15,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	0.00	10.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,500	16.9	6,450	44.0	6,550	43.2	3,200	—	258.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	12,390,000 株	25年3月期	12,390,000 株
26年3月期2Q	32,778 株	25年3月期	32,778 株
26年3月期2Q	12,357,222 株	25年3月期2Q	12,357,222 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想と実績の差異並びに業績予想の修正に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、国内では円高是正等に伴う企業収益の改善と共に、個人消費が堅調さを維持し、設備投資には持ち直しの兆しが見られ緩やかな景気回復となりました。一方、海外においては、欧州経済の低迷や中国経済の成長鈍化等の不安定要素はあるものの、北米は総じて堅調に推移しました。

このような状況において当社グループは、経営資源の成長市場への配分を重点的に推進し、国内市場縮小への対応と海外事業拡大を同時に達成させるべく抜本的な事業構造改革を敢行しております。当第2四半期連結累計期間では人員の適正化、国内生産体制の見直しを行いました。また、当社グループの主要な事業活動としては、本田技研工業株式会社の新型「アコード」「フィット」部品の生産を開始し、今後成長が見込まれるメキシコにおいては、新工場の立ち上げを推進中です。さらに、海外各地域事業の自律完結体制を推進し、世界の顧客の受注競争に対応してまいります。

このような中で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、事業構造改革の推進、北米自動車販売の堅調、為替の円高是正により売上高82,969百万円（前年同期比14.0%増）、営業利益3,206百万円（前年同期比6.3%増）、経常利益3,250百万円（前年同期比7.5%増）、四半期純利益1,535百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（日本）

エコカー補助金による需要刺激効果のあった前年同期と比較し、主要得意先の販売が軽自動車へ推移したこと、現地生産化の影響等により、売上高は13,938百万円（前年同期比28.2%減）と減少したものの、事業構造改革推進による固定費削減、海外子会社からの開発業務受託収入等により、営業利益は419百万円（前年同四半期は営業利益10百万円）となりました。

（北米）

北米市場の堅調な新車販売による主要得意先への売上増加、為替の円高是正等により、売上高は50,486百万円（前年同期比31.8%増）と増加したものの、開発機能の現地強化に伴う費用負担もあり、営業利益は1,846百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

（アジア）

タイ洪水影響による減産のあった前年同期と比較し、主要得意先の売上が増加しました。日中関係による日本車販売低迷の影響があったものの、為替の円高是正等もあり、売上高は18,544百万円（前年同期比23.3%増）、開発機能の現地強化に伴う費用負担もあり、営業利益は520百万円（前年同期比29.2%減）となりました。

（2）連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、機械装置及び運搬具の増加等により、前連結会計年度末に比べ7,737百万円増加し、98,937百万円となりました。

負債は、短期借入金が増加する一方、支払手形及び買掛金、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,297百万円増加し、67,481百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ4,440百万円増加し、31,456百万円となりました。

（3）連結業績予想と実績の差異並びに業績予想の修正に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月7日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

①業績予想と実績の差異

平成26年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	77,700	2,500	2,650	1,150	93.06
実績 (B)	82,969	3,206	3,250	1,535	124.28
増減額 (B-A)	5,269	706	600	385	
増減率 (%)	6.8	28.3	22.7	33.5	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	72,770	3,016	3,024	1,308	105.89

差異の理由

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間の業績は、北米における主要顧客からの売上増加、為替の円高是正等により売上及び利益ともに前回予想を上回る結果となりました。

②業績予想の修正

平成26年3月期 通期連結業績予想の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	161,000	6,350	6,250	3,200	258.96
今回発表予想 (B)	168,500	6,450	6,550	3,200	258.96
増減額 (B-A)	7,500	100	300	—	
増減率 (%)	4.7	1.6	4.8	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	144,089	4,479	4,574	△3,131	△253.45

修正の理由

平成26年3月期の通期連結業績予想は、為替の円高是正が見込まれるもののアジア地域の減産要因を織り込み、上記のとおり業績予想を修正しております。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因によるリスクや不確実性を含んでいるため、予想と実績は異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,304	4,272
受取手形及び売掛金	17,151	21,707
商品及び製品	3,874	2,461
仕掛品	2,905	3,504
原材料及び貯蔵品	6,371	6,534
その他	3,619	3,336
流動資産合計	39,227	41,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,998	15,551
機械装置及び運搬具（純額）	18,138	20,801
その他（純額）	13,308	14,852
有形固定資産合計	46,444	51,205
無形固定資産	961	915
投資その他の資産		
投資有価証券	3,527	3,900
その他	1,099	1,161
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	4,566	5,001
固定資産合計	51,972	57,121
資産合計	91,200	98,937
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,540	15,519
短期借入金	15,004	12,303
1年内返済予定の長期借入金	9,429	10,082
未払法人税等	141	201
役員賞与引当金	4	41
その他	7,985	6,466
流動負債合計	46,106	44,615
固定負債		
長期借入金	14,941	19,603
退職給付引当金	581	444
役員退職慰労引当金	229	193
負ののれん	89	86
その他	2,235	2,538
固定負債合計	18,077	22,865
負債合計	64,183	67,481

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,677	2,677
資本剰余金	3,115	3,115
利益剰余金	10,762	12,298
自己株式	△18	△18
株主資本合計	16,536	18,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	503	638
為替換算調整勘定	△1,946	△92
その他の包括利益累計額合計	△1,443	545
少数株主持分	11,922	12,838
純資産合計	27,016	31,456
負債純資産合計	91,200	98,937

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	72,770	82,969
売上原価	63,853	73,277
売上総利益	8,916	9,691
販売費及び一般管理費	5,899	6,485
営業利益	3,016	3,206
営業外収益		
受取利息	26	20
受取配当金	15	22
持分法による投資利益	195	187
為替差益	12	66
その他	52	89
営業外収益合計	303	387
営業外費用		
支払利息	279	336
その他	16	5
営業外費用合計	295	342
経常利益	3,024	3,250
特別利益		
固定資産売却益	5	32
受取保険金	430	—
特別利益合計	436	32
特別損失		
固定資産売却損	0	4
固定資産除却損	38	30
投資有価証券評価損	6	—
災害による損失	235	—
特別損失合計	280	35
税金等調整前四半期純利益	3,180	3,248
法人税、住民税及び事業税	1,043	978
法人税等調整額	60	45
法人税等合計	1,104	1,024
少数株主損益調整前四半期純利益	2,075	2,224
少数株主利益	767	688
四半期純利益	1,308	1,535
少数株主利益	767	688
少数株主損益調整前四半期純利益	2,075	2,224

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△142	45
為替換算調整勘定	△662	2,529
持分法適用会社に対する持分相当額	△41	136
その他の包括利益合計	△846	2,711
四半期包括利益	1,229	4,935
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	747	3,524
少数株主に係る四半期包括利益	481	1,410

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,180	3,248
減価償却費	3,153	3,622
のれん償却額	△2	△2
投資有価証券評価損益 (△は益)	6	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△99	△143
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△14	△35
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27	37
受取利息及び受取配当金	△42	△42
受取保険金	△430	—
支払利息	279	336
為替差損益 (△は益)	3	△8
持分法による投資損益 (△は益)	△195	△187
有形固定資産売却損益 (△は益)	△5	△28
有形固定資産除却損	38	30
売上債権の増減額 (△は増加)	2,592	△3,538
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,290	1,583
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,284	1,301
未払費用の増減額 (△は減少)	△117	45
その他	△241	1,262
小計	5,500	7,480
利息及び配当金の受取額	58	78
利息の支払額	△314	△345
保険金の受取額	1,354	—
特別退職金の支払額	—	△1,371
法人税等の支払額	△1,798	△789
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,800	5,052
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,004	△7,300
有形固定資産の売却による収入	11	70
無形固定資産の取得による支出	△75	△78
投資有価証券の取得による支出	△13	△14
その他	△121	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,203	△7,352
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,771	△3,634
長期借入れによる収入	1,939	16,895
長期借入金の返済による支出	△4,285	△11,837
自己株式の売却による収入	5	—
配当金の支払額	△123	—
割賦債務の返済による支出	—	△102
少数株主への配当金の支払額	△281	△355
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△259	△188
財務活動によるキャッシュ・フロー	767	776
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	490
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	362	△1,032
現金及び現金同等物の期首残高	5,229	5,304
連結子会社の決算期変更に伴う期首残高増減	79	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,671	4,272

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	19,422	38,312	15,035	72,770
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,658	456	873	6,988
計	25,080	38,769	15,908	79,758
セグメント利益	10	2,141	734	2,886

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,886
セグメント間取引消去	129
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	3,016

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	13,938	50,486	18,544	82,969
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,635	606	545	7,787
計	20,574	51,092	19,089	90,756
セグメント利益	419	1,846	520	2,787

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,787
セグメント間取引消去	419
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	3,206

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。